

# 2019年 第29回 三溪園フォトコンテスト

## テーマ「三溪園 四季のよそおい」

三溪園は、庭園、古建築、美術品や、季節ごとの催し物を楽しむことができます。季節を変えるたびにさまざまな表情がみられる園内の風景を、ぜひあなたのカメラにおさめてください。今年も三溪園では、皆さまから心にのこる一枚を募集します。楽しかった記憶、印象的な一瞬、思い出の情景など、三溪園の魅力をひきだした作品をお待ちしています。秋には三溪記念館で入賞作品展を行います。

- ◆規 格 / 四つ切サイズ・ワイド四つ切サイズ(A4・A3も可) \*画面は縁なしとしてください
- ◆応募先 / 〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1 三溪園フォトコンテスト係
- ◆メ 切 / 2019年9月1日(日)必着
- ◆発 表 / 2019年9月中旬以降(入賞者のみ通知します)
- ◆賞の種類 / 推薦1点・特選2点・入選3点・佳作10点・努力賞30点  
(賞金: 推薦5万円・特選3万円・入選2万円、賞状・賞品: 推薦・特選・入選・佳作・努力賞)
- ◆審査員 / 大河原 雅彦(元神奈川新聞社カメラマン) 森 日出夫((公社)日本写真家協会会員)  
山田 信次(日本写真作家協会会員)
- ◆応募上の注意
  - ・応募者本人による撮影で、未発表の単写真に限り3点まで応募できます。
  - ・2018年9月以降に三溪園内で撮影されたものに限りです。
  - ・デジタル加工を施した作品は、その旨を明記してください。
  - ・被写体が人物で、その肖像権について問題が発生した場合、応募者自身の責任により対応していただき、主催者はその責任を負いません。
  - ・入賞作品の著作権は主催者に帰属します。三溪園の広報・宣伝資料、オリジナル商品などに使用する場合があります。
  - ・入賞作品の原板(フィルムカメラはネガ・ポジフィルム、デジタルカメラは実データ)を指定日までに提出していただきます。提出のない場合は、入賞を取り消しといたします。
  - ・応募作品の返却は直接受取りの場合のみに限りです。入賞以外の応募作品は返却しますので、2019年12月までに直接ご来園ください(郵送はいたしません)。
  - ・写真の裏に「タイトル・名前(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号・撮影年月日・可能であれば機種」を明記した紙を貼ってください。

主催: 公益財団法人 三溪園保勝会 協賛: 神奈川県カメラ写真商組合

## 2018年 第28回 三溪園フォトコンテスト「三溪園 四季のおもいで」

推薦

最優秀作品



「水面に映えて」

福田 勝美



# 第28回 三溪園フォトコンテスト「三溪園 四季のおもいで」

## 特選



「風影」嶋村 すみ

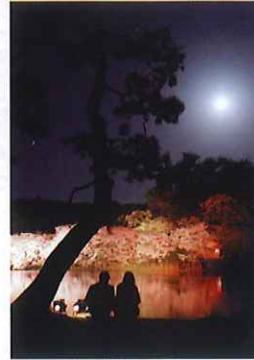


「ハイ！」高橋 久藏

## 入選



「いっぱい、たまれ!!」荒川 豊

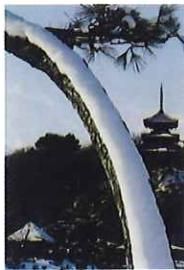


「春の月夜に」伊元 真二



「初雪」細野 昌英

## 佳作



「積雪の翌朝」  
青木 多恵子



「光と灯りの共演」  
稲谷 友良



「日射しと陰」  
上野 昌孝



「幸せのシルエット」  
青梅 あきら



「ぬくもり」  
黒田 立夫



「花の便り」  
河野 君江



「蓮シャワー」  
芹野 ゆかり



「幽玄の美」  
山本 智敏



「旧東慶寺仏殿の木洩れ日」  
渡辺 正治



「秋彩」  
綿谷 重規

今年度の応募は440点。たくさんのご応募ありがとうございます。その中から選びぬかれた力作46点を展示します。

国指定名勝  
**三溪園**  
お問合せ／  
〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1  
TEL045-621-0634・5 FAX045-621-6343  
http://www.sankeien.or.jp

入園時間／9:00～16:30 (閉園17:00)  
交通／JR根岸駅から市バス(約10分)「本牧」下車、徒歩10分  
横浜駅東口から市バス(約35分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
桜木町駅から市バス(約25分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
みなとみらい線元町・中華街駅から市バス(約15分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
ぶらり三溪園BUS(約45分)(土・日・祝日 限定):横浜駅から三溪園(正門そば)まで運行  
\*通常の市営バスの運行ルートと異なります

### 電車・バスをご利用の場合

